

■普通会計財務書類4表の概要

貸借対照表(バランスシート)

施設、道路、現金や債券など市が所有する財産(資産)と、その財産を形成するための借金残額(負債)、すでに支払い済みの額(純資産)を示したものです。

道路・公園等の生活インフラ等が47.6%、学校施設等の教育が25.8%と大きな割合

借方			貸方				
平成22年度	平成23年度	比較	平成22年度	平成23年度	比較		
□資産の部	2,287億円	2,264億円	△ 23億円	□負債の部	659億円	645億円	△ 14億円
1 公共資産	2,013億円	1,975億円	△ 38億円	1 固定負債	594億円	576億円	△ 18億円
有形固定資産	2,010億円	1,973億円	△ 37億円	地方債	497億円	476億円	△ 21億円
2 投資等	180億円	184億円	4億円	長期未払金	1億円	0億円	△ 1億円
投資及び出資金	76億円	80億円	4億円	退職手当引当金	97億円	99億円	2億円
基金等	81億円	81億円	0億円	2 流動負債	65億円	69億円	4億円
長期繰上償還債	24億円	25億円	1億円	翌年度償還予定地方債	55億円	54億円	△ 1億円
回収不能見込額	△ 3億円	△ 3億円	0億円	翌年度支払予定退職手当	5億円	10億円	5億円
3 流動資産	94億円	105億円	11億円	賞与引当金	6億円	6億円	0億円
財政調整基金	73億円	83億円	10億円	□純資産の部	1,628億円	1,620億円	△ 8億円
歳計現金	11億円	12億円	1億円	1 公共資産等整備国県補助金等	435億円	427億円	△ 8億円
未収金	7億円	6億円	△ 1億円	2 公共資産等整備一般財源等	1,408億円	1,403億円	△ 5億円
回収不能見込額	△ 0.1億円	△ 0.1億円	0.0億円	3 その他一般財源等	△ 214億円	△ 209億円	5億円
資産合計	2,287億円	2,264億円	△ 23億円	負債・純資産合計	2,287億円	2,264億円	△ 23億円

資金収支計算書

1年間の資金(収入と支出)が、どのような内容で増減しているかを、項目別に示したものです。

	平成22年度	平成23年度	比較
□期首歳計現金残高	8億円	11億円	3億円
□当年度歳計現金増減額	2億円	2億円	0億円
1 経常的収支額	104億円	109億円	5億円
支出合計	435億円	441億円	6億円
収入合計	538億円	550億円	12億円
2 公共資産整備収支額	△ 15億円	△ 13億円	2億円
支出合計	40億円	49億円	9億円
収入合計	25億円	35億円	10億円
3 投資・財務的収支額	△ 86億円	△ 94億円	△ 8億円
支出合計	89億円	96億円	7億円
収入合計	2億円	2億円	0億円
□期末歳計現金残高	11億円	12億円	1億円

マイナスということは、将来の財源の使途が209億円すでに拘束されている。

↑
臨時財政対策債などの資産形成を伴わない負債が原因

行政コスト計算書

福祉サービスやごみの収集のように、資産形成と関係のない行政サービスを行うために、1年間にかかった費用と、使用料・手数料などの収入を示したものです。

	平成22年度	平成23年度	比較
□経常行政コスト	533億円	555億円	22億円
1 人にかかるコスト	97億円	114億円	17億円
人件費	90億円	90億円	0億円
退職手当引当金繰入等	2億円	19億円	17億円
賞与引当金繰入額	6億円	6億円	0億円
2 物にかかるコスト	154億円	156億円	2億円
物件費	75億円	78億円	3億円
維持補修費	8億円	7億円	△ 1億円
減価償却費	71億円	70億円	△ 1億円
3 移転支的コスト	271億円	275億円	4億円
社会保障給付	130億円	140億円	10億円
補助金等	44億円	43億円	△ 1億円
他会計等への支出額	86億円	83億円	△ 3億円
他団体への公共資産整備補助金等	12億円	9億円	△ 3億円
4 その他のコスト	10億円	10億円	0億円
支払利息	9億円	8億円	△ 1億円
回収不能見込計上額	1億円	1億円	0億円
□経常収益	18億円	19億円	1億円
1 使用料・手数料	13億円	13億円	0億円
2 分担金・負担金・寄附金	5億円	6億円	1億円
□(差引)純経常行政コスト	514億円	536億円	22億円

純資産変動計算書

1年間で貸借対照表の純資産がどのように変動したかを表しています。

	平成22年度	平成23年度	比較
□期首純資産残高	1,629億円	1,628億円	△ 1億円
□当期変動高	△ 1億円	△ 8億円	△ 7億円
純経常行政コスト	△ 514億円	△ 536億円	△ 22億円
その他	513億円	528億円	15億円
□期末純資産残高	1,628億円	1,620億円	△ 8億円



■市民一人当たり財務書類4表

市民一人当たり人口割りの情報です。

H24.3.31現在人口
169,923人

(1) 市民一人当たり貸借対照表

資産の部		負債の部	
1. 公共資産	1,162,519円	1. 固定負債	338,946円
有形固定資産	1,161,006円	2. 流動負債	40,438円
2. 投資等	108,346円	負債合計	379,384円
基金等	47,730円	純資産の部	
3. 流動資産	61,703円	純資産合計	953,183円
歳計現金	7,203円		
資産合計	1,332,567円	負債・純資産合計	1,332,567円

(2) 市民一人当たり行政コスト計算書

経常行政コスト	
1. 人にかかるコスト	67,359円
(1) 人件費	53,147円
(2) 退職手当引当金繰入等 ほか	14,212円
2. 物にかかるコスト	91,547円
(1) 物件費	45,860円
(2) 維持補修費	4,379円
(3) 減価償却費	41,309円
3. 移転支的コスト	161,801円
(1) 社会保障給付	82,145円
(2) 補助金等	25,230円
(3) 他会計等への支出額 ほか	54,426円
4. その他のコスト	5,809円
(1) 支払利息	4,984円
(2) その他	826円
経常収益	11,140円
使用料・手数料等	11,140円
純経常行政コスト (経常行政コスト-経常収益)	315,377円



(3) 市民一人当たり純資産変動計算書

期首純資産残高	
純経常行政コスト	△ 315,377円
一般財源	234,508円
地方債	125,734円
地方交付税	87,565円
その他	21,210円
補助金等受入	77,743円
その他	△ 1,768円
期末純資産残高	953,183円

(4) 市民一人当たり資金収支計算書

1 経常的収支	
2. 公共資産整備収支	△ 7,611円
3. 投資・財務的収支	△ 55,295円
当年度歳計現金増減額	997円
期首歳計現金残高	6,206円
期末歳計現金残高	7,203円
(基礎的財政収支)	
収入総額	345,515円
地方債発行額	△ 19,508円
(2) 補助金等	△ 344,519円
支出総額	△ 344,519円
地方債発行超過額	32,237円
財政調整基金等増減額	5,572円
基礎的財政収支	19,297円

■財務書類4表から分かる松阪市の姿

貸借対照表の資産は、道路・公園・学校などの公共資産、基金・出資金などの投資等、現金や預金などの流動資産から成り立っていますが、それに対し、将来負担で返済する債務としての負債、資産形成に使った市税、国や県からの補助金などの、今までの負担額としての純資産で構成されています。松阪市では前年度と比較して減価償却等により資産が23億円減少していますが、合わせて地方債の発行を抑制している結果、負債も14億円減少しており、結果として純資産が8億円減少しました。

次に行政コスト計算書から職員給与や退職手当など人にかかるコストは、退職者が増加した結果、前年度と比較して17億円増加しております。また、社会保障費、補助金など移転支的コストは、前年度と比較して4億円増加しております。これは福祉に対する給付サービスや支援などの社会保障給付の増加が大きな要因です。

市民一人当たりで見ると、市民一人当たりの資産は、133万3千円となりますが、そのうち、負債が37万9千円になっており、将来世代の負担も必要となっています。また、純資産が95万3千円となっており、これまでの資産形成に過去・現役世代が負担し、資産を築きあげた結果となっています。また、1年間でどれだけのコストがかかったかを行政コスト計算書で見ると、市が行った行政サービス(純経常行政コスト)は市民一人当たり31万5千円かかったことがわかります。これは前年度比較でやや増加しました。一方資金収支計算書からは、現金が1年間でどれだけ増減したかを見ることができますが、23年度は1年間で資金が増加したことがわかります。

☆松阪市では国が示した基準に基づき、市の資産・負債などの状況や、行政サービスのコストがどれくらいかかっているかなどを表した、4つの財務書類を作成しました。今回お知らせする内容は、総務省方式改訂モデルで作成した平成23年度決算に基づく普通会計の財務書類です。詳しくは、市のホームページ(<http://www.city.matsusaka.mie.jp>)で公表しています。

※各項目の値については、それ、端数処理の関係から合計等が一致しない場合があります。